

奥州市成人式

感謝〜大人への第一歩〜



1〜3入り口付近ではあちらこちらで記念撮影をする姿が
4旧友と再会し、思い出話に花が咲く
5 20年間の思い出や未来へのエールが詰まった家族からの手紙に涙があふれる
6 7 誓いの言葉を述べる佐藤さんと成毛さん
8 司会進行の佐藤聖さん（左）と

高橋祐実さん
9 真剣な表情で式典に参加
10 中学校の恩師から温かいメッセージが寄せられた
11 家族へ感謝の手紙をしたためる
12 奥州水沢颯人和太鼓乃会による力強い演奏
13 郷炎神ヒャクシカイザーの登場に沸く新成人

デオメッセージが披露されました。担任が登場するとあちこちから歓声が上がり、懐かしい声に耳を傾けていました。恒例の「家族からの手紙」20歳からの手紙では4人の父母が登場し、思い出の写真を映し出しながら、誕生したときの様子やエールなど思いのこもった手紙を朗読。新成人はこれまで育ててくれた家族へ感謝の気持ちを手紙につづりました。

30年度市成人式が1月13日、市文化会館（Zホール）で行われました。対象となる1266人のうち、1043人が出席。会場全体が新たな門出を祝う雰囲気になります。新成人は感謝と誓いを胸に、新たな一歩を踏み出しました。

式辞で小沢昌記市長は「自分に負けることなく、思い描くそれぞれの夢をしっかりと実現してほしい」と激励。

新成人を代表して佐藤昂代さんは「今日成人式を迎えることができたのは、苦勞して育ててくれた家族や指導してくださった先生など、お世話になった皆さんのおかげ。人との出会いを大切に、育ててくれた皆さんに恩返しができるよう努力していく」、成毛陽菜さんは「生まれ育ち、遊び、学んだ地を魅力あるまちにすることが私たちの使命。感謝の気持ち、学び育った誇り、成人としての決意を心に刻み、人生の第一歩を強く踏みしめていく」と誓いの言葉を述べました。

引き続き行われた実行委員会企画「未来へ翔く君たちへ」では、中学校の恩師からのビデオメッセージが披露されました。